

「アイスクリームをアジア（韓国・中国等）へ輸出」

<事業者の概要>

1. 所在地：鳥取県東伯郡琴浦町大字保37-1
2. 代表者：代表理事組合長 小前 孝夫
3. 主な品目：牛乳、成分調整乳、乳飲料、バター、生クリーム、粉乳、練乳、発酵乳、アイスクリーム、菓子等
4. 主な輸出先国：韓国、中国、香港、マカオ
5. 事業概要：鳥取県内の酪農家が出資した生産から処理・販売までの一貫体制を行う酪農専門の協同組合。酪農指導（乳質改善、技術指導）、牛乳、乳製品の開発、品質管理、販売（大山まきばみるくの里他営業所2店舗）



韓国
スーパーでの販売



GTI博覧会の様子

【輸出の取組内容】

- 韓国をメインに直接輸出しており、中国、香港、マカオへは商社を通して間接輸出している。中国の主な輸出先は、上海。
- 韓国では、「白バラ牛乳 白バラ」を商標登録し、「新世界百貨店（グループ含む）」、「現代百貨店」、「ロッテ百貨店」を中心に、「付加価値」「プレミアム感」をアピールした販売を展開し、高評価を得ている。
- 中国では上海を中心に、複数回の商談を行ってきたことが功を奏し、認知度も上がり輸出量が増加した。

【取り組み経緯】

- 国内市場縮小、グローバル化が進む中、新たに海外への販路開拓を目指して、2015年から韓国へのテスト販売を開始。現在は、中国、香港、マカオへも輸出。

【課題と対応方法】

- 新型コロナウイルスの影響
→新型コロナウイルスの影響を受け一時的に輸出が減少したものの、長年プロモーションを重ねてきたこと、良い商品を提供することにより、企業イメージを高めていたことが幸いし、現在は回復基調である。
- 韓国における他商品との差別化
→日本商品が支持されているため、商品に鳥取県をPRした観光情報の画像を提供するQRコードを貼付している。

【実績】

輸出額(万円)		輸出国割合(%) 2019年	
2017年	2,100	韓国	58
2018年	1,300	中国	37
2019年	1,700	香港・マカオ	5

【今後の事業展開】

- ✓ グローバル化が進む中、海外の顧客を取り込み、さらなる国内外での販売拡大を目指す。
- ✓ 韓国を中心とした輸出を展開。さらに中国（上海を中心）への輸出拡大を図る。